

青少年育成市民会議とは・・・

青少年の健やかな成長を図るため、「あいさつ運動」の推進や、ふれあい祭りや各種催しを通じて地域での「子どもたちの居場所づくり」をはじめとする青少年育成活動に取り組んでいます。

また、多発する青少年をめぐる様々な事件の未然防止や有害図書、携帯電話の出会い系サイト、シンナー・薬物等青少年にとって有害な環境を浄化するために、「愛の声かけパトロール」をはじめとする啓発活動を行っています。家庭・学校・地域が一体となり、青少年の健全育成に関わる団体と協力し合いながら、「地域の子は、地域で守り育てる」ための取り組みを推進しています。



草津市生青少年育成市民会議
シンボルマーク

草津市青少年育成市民会議スローガン

すこやかに伸びよ 伸ばそう 青少年

～地域の子どもは、地域で守り育てましょう～

ごあいさつ

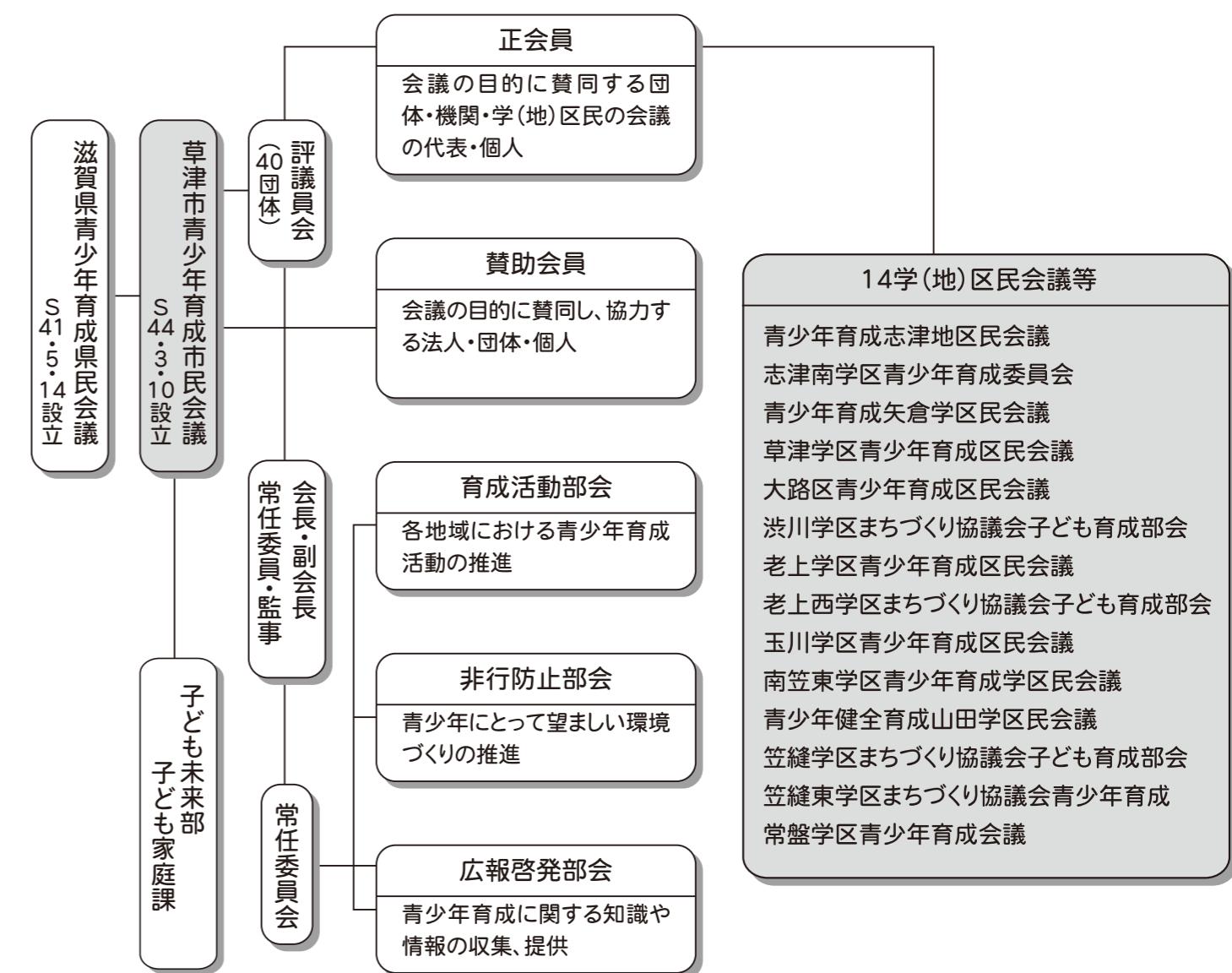
草津市青少年育成市民会議 会長 湯浅 敦

平成最後の年、草津市青少年育成市民会議は50周年を迎えました。このことは偏に本会の運営に携わった代々役員の皆様の御努力、関係者の御力添え、地域の皆様の御協力の賜物であると感謝申しあげます。そして何よりも本会の事業の中心である小中学生、高校生の皆様の若い力を心強く感じています。

平成26年4月に会長をお受けしてから、私は一貫して「褒める文化」の大切さを主張してまいりました。悪いところを見つけて指導するのも大切ですが、良いところを見つけて褒めることで、子どもたちが持つ潜在的な能力をさらに引き出せると考えています。これは大人にも言えることで、大人同士が褒め合うことにより、互いに高みを目指すことができ、草津市が推進する協働のまちづくりに貢献できると考えてあります。

本会におきましては、次の10年を見据えた改革を検討しております。しかしながら、「地域の子は地域で守り育てる」「大人が変われば子どもも変わる」の基本姿勢は変わることはありません。市民の皆様には、引き続き地域の子どもたちと積極的に関わっていただきますようお願い申しあげます。

青少年育成市民会議組織図



[構成団体] 40団体

青少年育成各学(地)区民会議等(14)、市赤十字奉仕団、市PTA連絡協議会、草津ライオンズクラブ、市少年補導委員会、草津ロータリークラブ、市ボーイスカウト協議会、草津青年会議所、市社会福祉協議会、市民生委員児童委員協議会、草津支部保護司会、市まちづくり協議会連合会、市更生保護女性会、市保育園連盟協議会、市BBS会、市スポーツ協会、市老人クラブ連合会、草津栗東医師会、市心身障害児者連絡協議会、草津栗東守山野洲歯科医師会、市母子福祉のぞみ会、びわこ薬剤師会、草津公共職業安定所、草津警察署生活安全課、市立少年センター、市内高等学校長代表、草津市立校長会

(順不同)